

IBAKYOU



NEWS

101号 2018.8.1

茨協 ニュース

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

技術とともに技能の向上を促進し
サービスの品質を確実なものに
していこう



2	第44回 通常総会開催	13	理事会だより
9	第29回 優良従業員表彰式開催	14	各委員会だより
10	平成30年度清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）開催	14	会員告知板
11	地方自治体の入札制度の運用改善に係る講習会開催	15	編集後記
12	第35回 いばらきBMゴルフ大会 開催	16	自由投稿欄「いつもありがとう我が社の主役たち」

第44回

通常総会

開催

一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第44回通常総会と、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の平成30年通常総会が、6月14日(木)午後1時30分から、ホテルレイクビュー水戸2F「紫峰の間」で盛大に開催されました。

まず、協会の通常総会に先立ち、「第29回優良従業員表彰式」が行われ、大山会長から、18名の受賞者に表彰状と記念品が授与されました(9ページ参照)。

協会の通常総会は、塚越総務委員長の司会により、来栖副会長の「開会のことば」で始まりました。

主催者を代表して、大山会長の挨拶、続いてご来賓の茨城県保健福祉部技監兼生活衛生課長 前田 亨 様、茨城労働局 労働基準部長 田澤 修二 様、一般社団法人茨城県警備業協会 会長 島村 宏 様からご祝辞をいただきました。

続いて、司会者から、正会員68社の2分の1を超える56社(委任状19社を含む)の出席を得たとの総会成立宣言があり、議長に日東メンテナンス(株)の中根 正治 氏、副議長に(株)イーエス商会の杉岡 貴志 氏を選出しました。

次に、議事録署名人に、中根議長、大山会長、東京ビジネスサービス(株)筑波支店の加藤 昭一 氏を選出し、議事に入りました。

第1号議案「平成29年度事業報告について」及び第2号議案「平成29年度収支決算について」が、砂押専務理事から説明され、続いて3名の監事を代表して宇津木監事から監査報告があり、それぞれ原案どおり決議されました。

次に、第3号議案「理事の辞任に伴う後任の理事の選任について」に移り、選挙管理委員会の大橋委員長から、今回の理事の選任は、1名の理事が任期を1年残して退任することによるものであることと、選任される理事の任期は、補欠として選任されるため1年間となることが説明された。次に、立候補者が、常陸興業(株)の増田 明一 氏のみであったため、立候補者を無投票当選としたことが報告されました。それを受け、中根議長が諮ったところ、増田 明一 氏が理事に選任されました。

その後、総会は休憩に入り、その間、第4回理事会が開催されました。再開後、中根議長から、第4回理事会において、副会長に(株)塚越産業の塚越

総会風景



俊祐氏が選任されたとの報告がありました(13ページ参照)。

次に、第4号議案「選挙管理委員について」に移り、砂押専務理事から説明され、原案どおり決議されました。

次に、第5号議案「公益社団法人全国ビルメンテナンス協会定時総会の代議員の辞任に伴う後任の代議員(補欠)の選出について」に移り、選挙管理委員会の大橋委員長から説明され、原案どおり決議されました。

次に、報告事項である「平成30年度事業計画について」及び「平成30年度収支予算について」が、砂押専務理事から説明されました。

最後に、宮内副会長の「閉会のことば」で、総会は終了しました。

その後、新任の塚越副会長と増田理事から、ご挨拶をいただきました。

休憩の後、引き続き、茨城県ビルメンテナンス政治連盟の平成30年通常総会が開催され、議長に(株)イーエス商会の杉岡貴志氏を選出し、杉岡議長の議事進行により、提出された議案は全て原案どおり決議されました。

当日は、大変お忙しい中、ご臨席を賜りましたご来賓の方々、並びに長時間に渡りご審議をいただいた会員各社の皆様方に、心から感謝申し上げます。



(一社)茨城県ビルメンテナンス協会
会長 大山 進

本日は、当協会の通常総会に、多数の方々のご出席をいただきまして、役員一同、深く感謝申し上げます。

また、ご来賓としまして、大変お忙しい中、県保健福祉部 技監兼生活衛生課長の前田様、茨城労働局 労働基準部長の田澤様、並びに県警備業協会会長の島村様のご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、昨年度の基本方針ですが、当協会では、引き続き、人材の育成を最重要な課題と位置づけ、教育及び研修の質的な向上、技術と知識の普及、さらには労働安全衛生の向上などに、鋭意、取り組んでまいりました。

また、「社員は、国の発注ガイドラインを熟知し、正確に伝達する能力を磨こう」、これを旗印として掲げ、このガイドラインがビルメンテナンス業界に広く浸透し、公共建築物の業務に正しく適用されることで、環境衛生の向上とともに、建物の寿命の延伸などを、ご支援していくこととしました。

次に、昨年度の主な事業ですが、まず、調査研究事業では、人工知能などのIT関連の情報を収集し、ビルメンテナンス業界への影響に目を配りました。



開会のことば 来栖副会長



司会 塚越理事



監査報告 宇津木監事

次に、普及啓発の事業では、労働安全衛生大会で、昨年度から標語の募集を止めましたが、会員の事例発表がそれを補い、多数のご参加をいただくことができました。

また、「小学生清掃活動トレーニング事業」では、会員24社のご支援を受け、小学校の児童に、清掃技能の実地指導を行いました。

ご案内のとおり、この事業は、5ヵ年計画のため、昨年度をもって終了となりましたが、5年間で、延べ3,000名もの児童に、トイレ等の清掃の実地指導を行いました。

この素晴らしい実績は、当協会が成し遂げた歴史の一つとして、必ず残るものと思います。

本事業にご参加をされた会員の皆様方に、改めてお礼申し上げます。

次に、人材育成の事業ですが、職場での指導者の育成に加え、障害者や、就労意欲のある高齢者に対する清掃技能の指導にも取り組みました。

また、設備保全の技術者研修では、視点を変え、地下熱による発電事業や、廃棄物の処理について、学んでいただきました。

また、会員相互のコミュニケーション促進事業では、J R 駅での弁当販売で、パート社員から営業所長にまで昇進をされ、NHKに出演された三浦 由紀江 氏を講師にお迎えし、素晴らしいご講演をいただきました。

次に、情報発信の事業ですが、3月に発行の「茨協ニュース」が100号となりましたので、それを記念し、誌面を一新するとともに、特集を組んだところでございます。

各事業とも、ほぼ計画どおり実施することができましたが、多くの会員のご協力とご支援に、心から感謝申し上げます。

詳細につきましては、後ほど事務局から報告をいたしますので、慎重なご審議をお願いいたします。

次に、今年度の基本方針と事業計画でございます。

まず基本方針ですが、1月の賀詞交歓会で申し上げたとおり「技術とともに技能の向上を促進し、サービスの品質を確かなものにしていこう」、これを目標として掲げました。

ご案内のとおり、メンテナンス業務を、細部に至るまでミスなく確実に実行していくためには、優秀な技術とともに、実際にそれを成し遂げていく実技的な能力、即ち、優れた「技能」が不可欠となります。

「技能」は、英語のスキルに近い概念とされておりますが、社員の「技能」を守り育て、会社を更に発展させていくためにも、今年度は、ぜひとも社員の技能の向上に取り組んでいただきたく、皆様方のご協力をお願いいたします。

次に、事業計画ですが、人材育成事業では、「ビルクリーニング技能検定（1級）受検準備講習会」を初めて開催いたします。

また、事業継続計画（BCP）の作成を支援するため、ビルメンテナンス業に特化した講習会を開催いたします。

この講習会は、緊急時の社員の安全や、企業の事業遂行能力の確保などに加え、将来、茨城県と「地域防災協定」を締結する場合の備えの意味もあります。

また、今月の20日に、「地方自治体の入札制度の運用改善に係る研修会」を開催いたしますが、地方自治体の物件での問題事例を学び、そこから入札制度の改善の後押しをしようとするものです。

多様化するニーズに的確に対応していくことは、当協会の使命でもあります。

会員の皆様方の変わらぬご理解とご協力をいただきたくお願いを申し上げます。

なお、本日は、総会の前に、優良従業員の表彰式が行われますが、18名の受賞者に、心からお祝いを申し上げます。

皆様方は、所属されるそれぞれの会社で、長年に渡り様々な業務に精励をされ、しかも勤務成績が極めて優秀な方々でございます。

今まで、他の社員の模範として、立派に職務を果たしてこられた皆様方のご尽力に、深く敬意を表すところでございます。

今回の受賞を契機としまして、今後ますますご活躍されますことを、大いにご期待申し上げます。

最後に、本日、ご出席の皆様方のご健勝と、ご繁栄をご祈念申し上げまして、総会にあたりましてのご挨拶といたします。



議長：中根氏 副議長：杉岡氏



茨城県保健福祉部
技官兼生活衛生課長

前田 亨 様

本日ここに、茨城県ビルメンテナンス協会の第44回通常総会並びに第29回優良従業員表彰式が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

大山会長さんをはじめ、会員の皆様方には、日頃から、建築物・設備の適正な管理や保安警備など、利用者が安全で快適に過ごせる空間づくりにご尽力いただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

また、ただ今、優良従業員として、栄えある表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。

心からお祝い申し上げますとともに、今回の受賞を契機として、今後益々活躍されますことを、ご期待申し上げます。

さて、県民の皆様が安全で快適に生活できる環境づくりを進めていくうえで、建築物の環境衛生管理をはじめ、電気通信や空調設備、防災などの保安警備といった幅広いサービスを提供されている皆様の役割は非常に重要でございます。

さらに、近年は、地球温暖化防止対策をはじめとした環境問題への対応や、節電などの省エネルギー対策、老朽化した施設の長寿命化に向けた計画的な修繕・改修、警備防災設備の自動化・システム化への対応など、より専門的な、新しい知識と技術の習得が求められていることと存じます。

こうした中、協会の皆様が、衛生的で快適な生活環境の提供に向けて、知識・技術向上のため、ビルメンテナンスロボット実演会などの各種研修会や教育・訓練などを通じた人材育成に積極的に取り組まれていますことは、大変心強い限りです。

さて、県におきましては、住宅を活用して宿泊サービスを行う、いわゆる「民泊」を制度化した住宅宿泊事業法が、明日施行されることとなっており、生活衛生課で届出の受付事務などを行っております。

民泊を行う事業者は、人を宿泊させる間、不在となる場合、原則、国に登録した住宅宿泊管理業者へ住宅の管理業務を委託することが義務付けられており、日

頃から建築物等の管理業務にご尽力いただいている協会の皆様にも関係があるものと考えております。

県としましては、引き続き、民泊のような新しい制度や建築物に係る関係法令等につきまして、協会の皆様との情報交換等に努めながら、建築物の衛生環境の維持向上等による安全・快適な住環境の提供と省エネルギー社会の実現に取り組んでまいりますので、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県ビルメンテナンス協会の益々の発展と、ご参会の皆様方のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



茨城県労働局
労働基準部長

田澤 修二 様

茨城県ビルメンテナンス協会の平成30年度通常総会並びに優良従業員表彰式が開催されるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

日頃から、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会及び大山会長をはじめ会員の皆様には、労働行政に対するご理解、ご協力を賜わり、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

また、本日、優良従業員表彰を受けられた18名の皆様には心からお祝いを申し上げます。

企業の安定した発展には従業員の日々の努力が不可欠なものです。

皆さんの活躍は後輩等の模範となりますので、引き続きのご活躍を期待しています。

さて、最近の情勢をみますと、景気は徐々に回復基調にあるとは言うものの、日々の生活においても相変わらず厳しいものがあります。

また、日本全体ではバブル期以来の人手不足という報道もありますが、就労する世代の人口が減少している中で、特に中小企業を中心に、必要とする新卒者の採用にはご苦労されていると思います。

貴協会では、従来から、協会員に対して労働条件の改善、安全衛生の向上にご努力されていることに感謝申し上げます。

私ども茨城労働局では、皆様からのご意見なども伺いながら、各種施策を進めていくこととしております。

本日は、私ども取組について触れさせて頂きたいと思えます。

まず、一点目ですが「働き方改革」についてです。

私どもに影響が強いのは、罰則付きの時間外労働の上限を設ける労働基準法改正案でして、その改正の内容は、「月45時間かつ年間360時間を原則」としつつ、

特例として、

- ①時間外労働時間の上限を年間720時間（＝月平均60時間）とし、年720時間以内において、一時的に事務量が増加する場合には、休日労働を含んで、1か月、100時間未満や2～6か月の平均において80時間以内の上限を設ける。
- ②現行制度でも適用除外となっている「自動車の運転業務」「建設事業」に加えて「医師」については、改正法施行後5年間の猶予や「新技術、新商品等の研究開発の業務」については、職種を限定して提供除外とする。

というようなものです。

今回は、同改正法案を含め8本の法案が一括が、4月6日の閣議で決定され、国会に提出がされました。

現段階で法案の成立時期は不確定ですが、成立後は、これらの内容を速やかに皆様へ周知させていただくことは勿論ですが、私どもは既に同法の円滑な運用に向けての準備に入っております。

具体的には、引き続き、月80時間を超える時間外・休日労働を行っている事業場に対する指導とともに、主に中小企業・小規模事業者に対しては、労働時間に関する法制度を理解していただき、長時間労働の削減に向けた取組の実施を促すための懇切丁寧な相談・支援を行っていくために、全国の労働基準監督署には、専用の「労働時間相談・支援コーナー」を設置し、さらに、監督署の組織内に、「労働時間相談・支援班」と「調査・指導班」を編成しました。

二つの班は、「相談・支援班」は労働時間に関する法制度の周知を、「指導班」は長時間・労働の是正指導を行います。

また、働き方改革の推進のため、「働き方改革推進支援センター」を民間委託により設置致しました。茨城では、(一社)茨城労働基準協会連合会が茨城県産業会館2階に開設をしました。長時間労働を改善するための助成金制度等も創設されましたので、監督署の相談コーナーと併せて、ご気軽にご相談いただきたいと思います。

なお、誠に申し訳ありませんが、「働き方改革の対応」につきましては現在、労働局内に於いても対応が整理されておらず、同一な話が複数されることもあるかと思いますが、労働局が早急な対応をしているためとご理解を頂ければと思います。

次に「労働災害」についてです。

平成29年における県内の労働災害発生状況は、現時点では、死亡災害は19件と茨城労働局での過去最少件数となり、対前年比でも27%の大幅な減少（平成28年は26件）となりました。しかしながら死傷災害は、平成28年に比べて2%程度増加しました。

その結果、第12次労働災害防止推進計画の目標は達成できず、課題を残す結果となりました。本年は、



新任の増田理事



閉会のことば 宮内副会長

新たに平成30年度を初年度とする第13次労働災害防止計画を、厚生労働省が策定しました。茨城労働局としても同計画を踏まえた上で、原子力施設、臨海コンビナート群及び美浦のトレセン等県内の特性を加味した第13次労働災害防止推進計画を公表したところです。

特に、茨城県の死傷災害の多くが、転倒によるものです。また、全体の半数以上が60歳以上の方であります。転倒災害が発生する要因の一つに通路の整備等がされていないことがあることはご存知のことと思います。一見軽微にみえる作業でも災害につながることをご理解願います。

茨城労働局も引き続き「STOP! 転倒災害プロジェクト茨城」を展開しておりますのでご留意下さい。

来月には、全国安全週間が始まります。是非とも、皆様方におかれましては、本機会を契機に、労使が協力して組織的、計画的且つ継続的に安全衛生管理を進め、労働災害防止対策の徹底になお一層ご努力をいただきますようお願い申し上げます。

総会の祝辞にも拘わらず、皆様に対するお願いばかり述べさせて頂きましたが、茨城労働局と致しましても諸処の政策に全力で取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、茨城県ビルメンテナンス協会並びに会員事業場の益々のご発展と、本日ご出席の皆様のご健勝を祈念申し上げ、挨拶と致します。

本日は、おめでとう御座います。



(一社)茨城県警備業協会
会長 島村 宏 様

只今、ご紹介をいただきました茨城県警備業協会の島村でございます。

本日は、一般社団法人茨城県ビルメンテナンス協会の第44回通常総会が、このように盛会に開催されますこと、誠にめでたうございます。

大山会長様はじめ、会員の皆様方には、平素から、何かとご厚誼を賜わり、また、ご指導・ご支援をいただいておりますことに対しまして、この場をお借りして、心から感謝と御礼を申し上げる次第であります。

さて、本年の茨城県当初予算では、大井川知事が強いリーダーシップを発揮し、「新しい茨城づくり」に向けて、挑戦していく事業を中心に編成され、新年度がスタートしたところであります。

また、県内の経済情勢の先行きは、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果により、緩やかに景気が回復していくことが期待されるとの見通しであります。

このような中、ビルメン協会様では、大山会長が先頭に立ち、「技術とともに技能の向上を促進し、サービスの品質を確かなものにしていこう」をスローガンに、会員の皆様方が一致団結し、各種研修や、委員会活動に対し、精力的に取り組まれておられると伺っております。

また、大山会長は、社員教育の重要性について、機会あるごとに、社員の「技能」を守り育てていかなければ、会社の発展は望めないと各方面で話をされ、そして実践しておられます。

まさしく、その言葉どおり、社員の質・技能の向上が、サービスの向上となり、ユーザーやお客様からの厚い信頼獲得へとつながるものと、私も全く同様に感じている次第であります。

これら、ビルメン協会様の様々な活動は、私どもの警備業協会の運営上も大変参考にさせていただ



第29回 優良従業員表彰式を開催



謝辞 小林 和広様

6月14日(木)の協会の通常総会に先立ち、同じ会場で「第29回優良従業員表彰式」を開催しました。

今回の表彰式では、会員各社において長年にわたりご活躍をされ、大きなご貢献をされた18名の受賞者に、大山会長から表彰状と記念品が授与されました。

それに続き、受賞者を代表して、(株)裕生 つくば営業所の小林 和広様から謝辞をいただきました。その後、各ご来賓から、受賞者への心温まるご祝辞をいただきました。

各受賞者の皆様方の今後ますますのご健勝をご祈念申し上げます。

「第29回優良従業員表彰式」 受賞者名簿

氏名	所属会社名
安達 康裕	東京美装興業(株)茨城営業所
長谷川 和之	東京美装興業(株)茨城営業所
塚本 渉	日本メックス(株)つくば営業所
滑川 芳雄	茨城グローブシップ(株)
千葉 直樹	J R水戸鉄道サービス(株)
江橋 三枝子	J R水戸鉄道サービス(株)
中村 恒	日本不動産管理(株)茨城支社
永木 健太郎	(株)イーエス商会
木村 貴弘	テスコ(株)つくば支店

氏名	所属会社名
小林 和広	(株)裕生 つくば営業所
松岡 賢	(株)暁恒産
高木 浩幸	高橋興業(株)
高山 恵子	高橋興業(株)
井坂 ふじ子	日和サービス(株)
須藤 みつ子	日和サービス(株)
永作 幸子	テルウェル東日本(株)茨城支店
野口 とも	テルウェル東日本(株)茨城支店
中里 きぬ子	富士メンテニール(株)茨城営業所

(順不同・敬称略)

清掃作業従事者研修指導者講習会 (新規・再講習)を開催

◇ 建物衛生委員会

7月19日(木)に県総合福祉会館の中研修室において、本年度の清掃作業従事者研修指導者講習会を開催しました。

受講者数は、新規12名、再講習27名の計39名でした。

講習会は、大曾根副委員長の司会により、石田委員長のあいさつで始まり、各講習科目と担当講師は以下のとおりで進行しました。

○ 講習科目と担当講師

講習科目	講師
建築物衛生法	専務理事 砂押 操
従事者研修指導のポイント I	協会講師 篠崎 嘉勝
同 II	同 塩谷 文則
安全と衛生	同 谷田部 敏
顧客対応	同 高橋 庄吾
教育技法	同 水島 剛
新カーペットメンテナンスシステム スマートドライシステムについて	㈱リンレイ 清田 昌司 様



石田建物衛生委員長

各科目とも、最新の情報を組み入れ、実務に即した内容とすることを心がけました。

最新の情報提供では、賛助会員の㈱リンレイの清田様から、「新カーペットメンテナンスシステム スマートドライシステム」を中心に、ご講義をいただきました。

受講者の皆様方におかれましては、早朝から夕方まで、大変お疲れ様でした。

また、㈱リンレイ 清田様のご協力に心から感謝申し上げます。

ご案内のとおり、この講習会は、社内で行う清掃作業従事者に対する研修の担い手(指導者)を養成するためのものです。

多数の受講によって、従事者に対する研修の向上が図られ、各企業での人材育成が一層促進されますことを、心から願うところです。

来年度におきましても、多くの方々が受講されますようご期待申し上げます。



地方自治体の入札制度の運用改善に係る 講習会の開催

◇ 総務委員会

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会（以下「全国協会」という。）では、平成28年度から「市場影響力強化に関する事業」の一つとして、「入札改善事例の全国版開発」事業に取組み、地方自治体の入札の問題事例を収集・把握し、改善を促がすことで、官公庁物件の予定価格の向上をめざしております。

当協会では、全国協会の本事業のブレーンで、実際に成功事例を導き出している小松 伸多佳 先生（国際公認投資アナリスト）を講師にお迎えし、6月20日（水）に、地方自治体の入札制度の運用改善に係る講習会を開催しました。

本講習会は、講習（会員、役員対象）と、講習の前後に行うヒアリング（役員対象）とで構成され、講師から、従来にはなかった企業主体の能動的な対応策が提案されました。

事業の概要

日時： 平成30年6月20日（水）13：30～15：00
会場： 茨城県総合福祉会館4階 中研修室
講師： 小松 伸多佳 先生（国際公認投資アナリスト）
出席者： 52名（30社）



大山会長あいさつ



川上総務委員長

講習会の次第

司会：川上総務委員長

- 1 開会
- 2 大山会長あいさつ
- 3 講師紹介
- 4 講習
テーマ： 一般競争入札主流の時代に勝機を見出す方法
～非協会の有利、協会の不利を覆すために～
- 5 閉会

ヒアリング

- | | |
|--|---|
| 1 講習前のヒアリング（10：30～12：00）
実施者：小松 伸多佳 先生
対象者：会長、副会長、専務理事、理事 計9名
内容：本県の入札制度の現状など | 2 講習後のヒアリング（15：15～16：45）
実施者：小松 伸多佳 先生
対象者：会長、副会長、専務理事、理事 計9名
内容：問題事例への対応策など |
|--|---|

講習の要旨

ビルメンテナンス業の地方自治体の入札において、様々な問題が噴出しております。

一般競争入札には、不適格業者の排除が困難であること、発注者の事務が増大すること、価格偏重の落札業者の決定方式であることなど、様々なデメリットがあり、運用の方法を間違えると、「悪貨が良貨を駆逐する」弊害が生じることが知られています。

入札制度の現状を改善するためには、最低賃金や仕様書を遵守しているか、適正な積算をしているかなどの観点から、企業が自ら、個々の問題事例を収集するとともに、その分析を行い、その結果を社会正義の問題として提言し、第三者委員会の答申や議会質問などに反映させていくことが大切です。

それが実現できれば、不適格業者を排除していくことは勿論のこと、官公庁の入札制度運用における知識不足及び不公正を是正することができます。



いばらきBMゴルフ大会 開催

会員相互のコミュニケーション促進事業の一環としまして、6月22日(金)に笠間市の「GOLF 5 カントリーかさまフォレスト」において、恒例のいばらきBMゴルフ大会を開催しました。

当日は、梅雨の晴れ間、天候にも恵まれ、参加者42名の熱戦の中、下記の方々が素晴らしい成績を収められました。

優勝：川上 英則 氏(㈱アメニティ・ジャパン)
準優勝：鈴木 照男 氏(日本設備管理㈱)
3位：池田 弘 氏(常総ビル整美㈱)

次回の開催は11月上旬の予定です。



第35回 いばらきBMゴルフ大会に参加して

株式会社アメニティ・ジャパン 川上 英則

6月22日に開催された「第35回いばらきBMゴルフ大会」では、晴れて優勝を飾ることができ大変光栄であるとともに、実に有意義な経験となりました。

大会当日は梅雨の谷間の快晴の1日、ゴルフ焼けを助長する日差しの中でのスタートでした。

5月から始めた某ジムでの厳しいトレーニングが功を奏し、体幹が鍛えられたおかげか安定したスイングが得られ、スコアがまとまるようになってきたところでした。まさに、結果にコミット！ トレーニングの成果の一つがこのように見える形で得られたことで、今後のモチベーション維持にも繋がります。

そして、体力面以外でのゴルフの面白さは、頭脳プレーにもあるということ。

ビジネスでもスポーツでも、ゴールが近づ

くと「もうすぐゴールだ」と思ってしまいがちですが、私たちの脳はそんな思考が生まれた途端に思考を停止し、パフォーマンスを急激に下げってしまう仕組みを備えているそうです。

「勝ったと思った瞬間、負けが始まる」という言葉がスポーツの世界に存在していることから、最後まで戦略的に、いかにコースを責めるかという冷静な判断力が試されるのです。

プレー中はもちろんの事、日ごろの練習から勝利に至るすべての状況において、しっかりとした意識を持つことで、戦いにおける良いサイクルを生み出すことができそうです。勝負事に挑むときは、是非参考にしてみたいかがでしょうか？

最後に、同組でプレーした来栖さん、高橋さん、山崎さん、そしてその他の参加者の皆様と貴重な時間を過ごせたことに心からお礼申し上げます。

次回も楽しみにしています。ありがとうございました。

第7回常任理事会

- 日時** 3月9日(金) 15:00～16:30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上各常任理事、事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)第2回理事会に提出する議案及び報告事項について
(2)その他

第2回理事会

- 日時** 3月23日(金) 15:00～16:20
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上・根本各理事、鈴木・宇津木・鷹巣各監事、事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)第1号議案 平成30年度事業計画(案)について
(2)第2号議案 平成30年度収支予算(案)について
報告事項 (1)平成29年度事業に係る職務の執行報告
(2)平成29年度小学生清掃活動トレーニング事業の実施結果
(3)平成29年度高齢者活躍人材育成事業(清掃技能講習)の実施結果
(4)平成30年度 主要事業・行事の開催予定

臨時常任理事会

- 日時** 4月13日(金) 16:00～17:00
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、田口・石田・塚越・川上各常任理事、事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)事業継続計画(BCP)策定に係る研修会の開催要領について
(2)地方自治体の入札制度の運用改善に係る研修会の開催要領について
(3)その他

第8回常任理事会

- 日時** 5月22日(火) 13:30～16:00
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上各常任理事、事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)総会に付議する議案等について
(2)理事会・総会等の進行について(役割分担等)
(3)第29回優良従業員表彰について
(4)その他

第3回理事会

- 日時** 6月14日(木) 10:30～11:45
場所 ホテル レイクビュー水戸 4F「なでしこ」
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上・岩城・長谷川・根本各理事、宇津木・鷹巣各監事、事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)総会に付議する議案について
(2)総会で報告する事項について
(3)総会の進行打合せ(役割分担等)
(4)第29回優良従業員表彰式について
(5)その他



第4回理事会

- 日時** 6月14日(木) 15:00～15:10
場所 ホテル レイクビュー水戸 4F「なでしこ」
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・石田・塚越・川上・増田・岩城・長谷川・根本各理事、宇津木・鷹巣各監事、事務局(砂押専務理事、田山)
議事 議案「副会長の選任について」

第9回常任理事会

- 日時** 7月3日(火) 15:00～17:00
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、塚越副会長、石田・川上・増田各常任理事、事務局(砂押専務理事、田山)
議事 (1)新任の委員長への委嘱状の交付
(2)副会長の委員会所掌について
(3)総務委員会の主要事業・日程等について
(4)各委員会(総務委員会を除く)の開催と主要事業の日程について
(5)その他

各委員会だより

建物衛生委員会

◇ 第2回建物衛生委員会

日時 6月25日(月) 15:00~16:15

場所 協会 会議室

出席者 石田委員長、大曾根・水島副委員長、谷田部・高橋・中川・塩谷・篠崎・鹿嶋各委員、事務局(砂押専務理事、田山)

- 議事 (1)清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習)の開催について
(2)平成30年度ビルクリーニング技能検定受検準備講習会への対応について
(3)高齢者活躍人材育成事業(清掃スタッフ講習)実施計画について
(4)第47回茨城県障害者技能競技大会について
(5)その他

広報委員会

◇ 第4回委員会

日時 6月29日(金) 18:00~19:30

場所 串屋 晴

出席者 田口委員長、池田・石田理事、湯原・古市副委員長、館・佐藤・伊勢各委員、事務局(砂押専務理事、田山)

- 議事 (1)茨協ニュース(第101号)の発行について
(2)その他

◇ 編集会議

日時 7月11日(水) 15:00~16:45

場所 協会 会議室

出席者 田口委員長、湯原・古市副委員長、館委員、事務局(砂押専務理事、田山)

- 議事 (1)茨協ニュース(第101号)の編集・校正作業等について
(2)その他

設備保全委員会

◇ 第3回委員会

日時 7月17日(火) 15:00~16:20

場所 協会 会議室

出席者 池田委員長、植田・竹内副委員長、松田・薮・池島・阿久津各委員、事務局(砂押専務理事、田山)

- 議事 (1)技術者研修会の開催について
(2)その他

労働安全衛生委員会

◇ 第2回委員会

日時 7月24日(火) 15:00~16:10

場所 協会 会議室

出席者 来栖副会長、増田委員長、那花・秋山副委員長、北村・小野委員、事務局(砂押専務理事、田山)

- 議事 (1)労働安全衛生大会の開催について
(2)その他

会員告知板

◇ 営業所名・所在地等の変更

賛助会員 変更前：山崎産業(株) 宇都宮営業所



変更後：山崎産業(株) 第二東京営業所

所在地：〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-10-12

TEL：03-3432-3827

FAX：03-3433-2840

◇ 営業所名の変更

賛助会員 変更前：ユシロ化学工業(株) ポリズ事業部 北関東ポリズ



変更後：ユシロ化学工業(株) ポリズ事業部 北関東営業所

編集後記

心に火を

田口委員長から携帯電話があり「編集後記を7月20日までお願いします」と、急であったが迷わずに快諾をした。

私は、6月25日の弊社株主総会で3期6年の役員任期を終えて、今回、66歳で退任することとなった。合わせて広報委員会の委員も卒業することとなったのである。たぶん、田口委員長や他の編集委員から「最後に一言、お願いします」ということではないかと思った。

私は、60歳にしてビルメンテナンス業に初めて入った全くのド素人である。ある時のエピソードとして、清掃スタッフがポリッシャーをスイスイと面白いように床面清掃しているのを見て、私も簡単に出来ると思い操作方法や注意点を聞き、ポリッシャーを操作した。なんと、ポリッシャーが暴れて清掃にならない。周りにいた清掃スタッフから「そんな扱いじゃだめだ、機械が壊れるからやめて見ていろ！」との罵声、悔しくてその日はなかなか寝られなかった。翌日からポリッシャー操作のイメージトレーニングを始めた。そして、清掃の勉強も開始したのである。悔しさが自分の「心に火」をつけたのである。

それから63歳までの3年間、失敗続きの連続であったが、ようやく「ポリッシャーくん」と仲良くなれた。その年にビルクリーニング技能検定1級に挑戦し合格した。今では頑張った自分を誇りに思っている。そして女房からは家が綺麗になったと感謝され定期清掃は第三日曜日の1時間と決まってしまった。

6月28日に、優れたサービスを表彰する「第2回

日本サービス大賞」が発表され、JR東日本テクノハートTESSEIの「おもてなしを創造する新幹線清掃サービス」が国土交通大臣賞を受賞した。

これは、東京駅の列車折り返しの際、最短7分で最大17両の車内清掃を実施。裏方となりがちな清掃サービスを前面に打ち出すことでスタッフのモチベーションアップとサービス価値向上の好循環を生み出し、おもてなしの心と職人技の清掃が新幹線の定期運行と相まって日本独自の魅力となり、外国から年間100を超える団体が視察に訪れている点が高く評価されたと聞いた。“神業”的な清掃手法でもある。

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され、ビルメンテナンス業界が世界に誇れる大きなチャンスである。

優れた清掃サービスをつくり届ける仕組みは「今」日本にある。そしてみなさん一人ひとりの「心に火」つける時も「今」である。

清掃という「人間成長」を促すもの、私はまだまだ挑戦の途中、清掃の究極を知りたい。

JR水戸鉄道サービス株式会社 佐藤 秀夫

今号の編集者

- ◎ 委員長 田口 順章 (株ともゑ)
- ◎ 副委員長 湯原 隆幸 (タカラビルメン(株))
古市 茂樹 (茨城グローブシップ(株))
- ◎ 委員 館 由紀夫 (新生ビルテクノ(株))

いつもありがとう



我が社の主役たち



責 任 者 会長 大山 進
編集責任者 広報委員長 田口 順章
発 行 回 数 年3回
印 刷 所 有限会社クリエイティブサンエイ

発行所

茨城県水戸市千波町1918

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

TEL 029-305-5111

FAX 029-305-5112

E-mail ibma1@ceres.ocn.ne.jp

<http://www.ibaraki-bma.or.jp/>

